

主催
京都大学東アジア経済研究センター

共催
東京大学ものづくり経営研究センター
東京大学社会科学研究所現代中国研究拠点
京都大学人文科学研究所附属現代中国研究センター

後援
京都大学東アジア経済研究センター協力会

中国自動車シンポジウム
中国自動車市場のボリュームゾーンを探る
——小型車・低価格車セグメントにおける代替・競争構造——

2010年11月6日(土) 13時
京都大学百周年時計台記念館百周年記念ホール

総合司会 京都大学大学院経済学研究科教授 梶山 泰生

13:00-13:10

挨拶 京都大学大学院経済学研究科長 田中秀夫
東京大学ものづくり経営研究センター ディレクター 新宅純二郎

13:10-13:50

京都大学大学院経済学研究科 教授 塩地 洋 新興国における小型車・低価格車セグメントの構造
—全体テーマと報告構成—

第1部 非自動車セグメントのボリューム

13:50-14:20

エイムス ディレクター 菊地 捷 低速電気自動車の車体構造と普及の見通し

14:20-14:50

東京大学社会科学研究所 教授 田島 俊雄 「汽車下郷」と中国的農用車・微型車の命運
—日本の「軽自動車」の再検討—

14:50-15:20

inforBRIDGE 社長 繁田 奈歩 小型車中心のインド自動車市場
—タタ・ナノの今後を探る—

第2部 日中韓自動車メーカーのマーケティング戦略

15:30-16:00

明治大学国際日本学部 准教授 呉 在煥 現代自動車の現地適応戦略
—エラントラが売れる理由—

16:00-16:30

東京大学ものづくりセンター 助教 李 澤建 奇瑞汽車のマーケティング戦略

16:30-17:00

日産自動車中国事業部 部長 西林 隆 日産自動車の中国事業戦略

17:00-17:05

閉会

17:20-19:30

懇親会 (参加費無料) 於カンファラ

司会 京都大学東アジア経済研究センター協力会 理事 宇野輝

開会挨拶 京都大学東アジア経済研究センター長 劉徳強

閉会挨拶 京都大学東アジア経済研究センター協力会 副会長 大森経徳